



冬の火災予防について



冬は暖房器具などの火を取り扱う機会が多く、ちょっとした油断が火災につながります。また積雪に伴い、事故が発生しやすくなります。

暖房器具の安全な取扱い

- ・ストーブの上に洗濯物を干さないようにしましょう。
- ・使用する前に、点検と整備をしましょう。
- ・暖房器具の周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・石油ストーブなどに給油する際は、必ず火を消してから行いましょう。
- ・ガソリンの誤給油に注意しましょう。



積雪時の対策

- ・災害時、安全・確実に避難できるよう、自宅や会社の避難口や屋外階段など避難経路の除雪をしましょう。
- ・消火栓や防火水槽の周囲の除雪にご協力をお願いします。
- ・お年寄りや身体の不自由な方を守るために、日頃から隣近所の協力体制づくりを心掛けましょう。



油漏れに注意しましょう

- ・屋根からの落雪や、除雪作業によるホームタンクや油配管の破損に注意しましょう。
- ・ホームタンクの油量を把握し、異常な減りがないか確認しましょう。
- ・ホームタンクから灯油を小分けする際は、その場を離れないようにしましょう。



逃げ遅れを防ぐために

- ・住宅用火災警報器の設置・維持に努めましょう。

